

# 平成22年度 黒のり漁場栄養塩調査表

第 8 回

調査日:平成22年11月17日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN( $\mu\text{g/L}$ )		PO4-P( $\mu\text{g/L}$ )		
			(前回)		(前回)		(前回)		(前回)	
桑名	木曾岬	8:30	15.0		7.2		275		15	
	伊曾島(温泉)	9:00	15.5	18.9	14.9	16.3	389	552	47	141
	伊曾島(新田)	9:00	15.6	17.5	18.5	14.7	293	350	47	47
	城南	10:00	19.3	19.7	22.4	20.6	110	102	31	31
鈴鹿	下箕田		16.3	18.0	21.8	20.9	4	7	7	11
	山中		15.8	17.6	22.0	21.1	7	3	10	9
	浜田		16.1	18.8	21.8	22.2	8	11	7	23
	原永		16.1	18.1	21.7	21.5	9	4	3	14
	白子	10:00	17.6	18.4	22.8	21.6	33	5	21	15
津市		16.7	17.5	22.6	21.7	7	4	15	8	
松阪	大口		16.6	16.9	22.0	21.8	199	59	28	16
伊勢湾	下御系		16.0	17.0	21.6	21.7	69	32	18	14
	大淀		15.5	17.2	21.8	21.5	74	60	23	24
	東大淀		14.5	17.5	20.9	22.3	189	13	23	16
	今一色		18.0	18.4	21.1	22.2	121	37	27	21
鳥羽磯部	桃取町	8:00	16.7	18.6	23.0	22.5	32	6	19	13
	大答志		17.0	19.0	23.3	24.0	40	43	19	15
	答志上手		16.4	18.2	23.1	23.6	35	38	18	19
	坂手	8:30	17.1	18.9	23.4	23.4	41	40	14	17
	菅島(表)	8:30	16.8	18.6	23.3	23.3	42	31	17	19
	菅島(裏)	8:30	17.7		23.9		58		17	
	安楽島	8:18	17.8	19.2	23.7	23.5	63	39	19	16

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素

※PO4-P…リン酸態リン

【ノリの生育条件】

	水温	比重	DIN( $\mu\text{g/L}$ )	PO4-P( $\mu\text{g/L}$ )
好適条件	8~13	15~24	100~400	15~50
最適条件	10~13	20~22	200	30

**概況** 漁場の水温は15.0~19.3℃です。白子港の水温は平年並み~やや低めで推移しています。比重は平年並~やや高めで推移しています。現在、珪藻プランクトンが発生している漁場があります。特に鈴鹿市地区全域においては、複合種の珪藻が比較的、高密度で発生しています。今後の動向に注意してください。潮位は、潮位図に比べて±0~+2cmで推移しています(17日午前8時現在で+2cm)。植物プランクトンの発生によって、栄養塩量がかなり少なくなっている漁場があります。入庫中の秋芽網の沖出しは、赤潮や栄養塩の動向に注意して張り込みを進めてください。

桑名	栄養塩量は十分量です。
鈴鹿	栄養塩量は下箕田~原永で極端に少なくなっています。白子で少なくなっています。
中勢	栄養塩量は津市で極端に少なくなっています。
南勢	栄養塩量は下御系と大淀でやや少なくなっています。
鳥羽	栄養塩量は少ない~やや少なくなっています。

★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.mpstpc.pref.mie.jp/SUI/suzuka/jouhou/nori/index.htm>

【携帯電話の場合】 [http://www.miegyoren.or.jp/cgi-bin/mie\\_gyo/user/phone.cgi](http://www.miegyoren.or.jp/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi)

上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

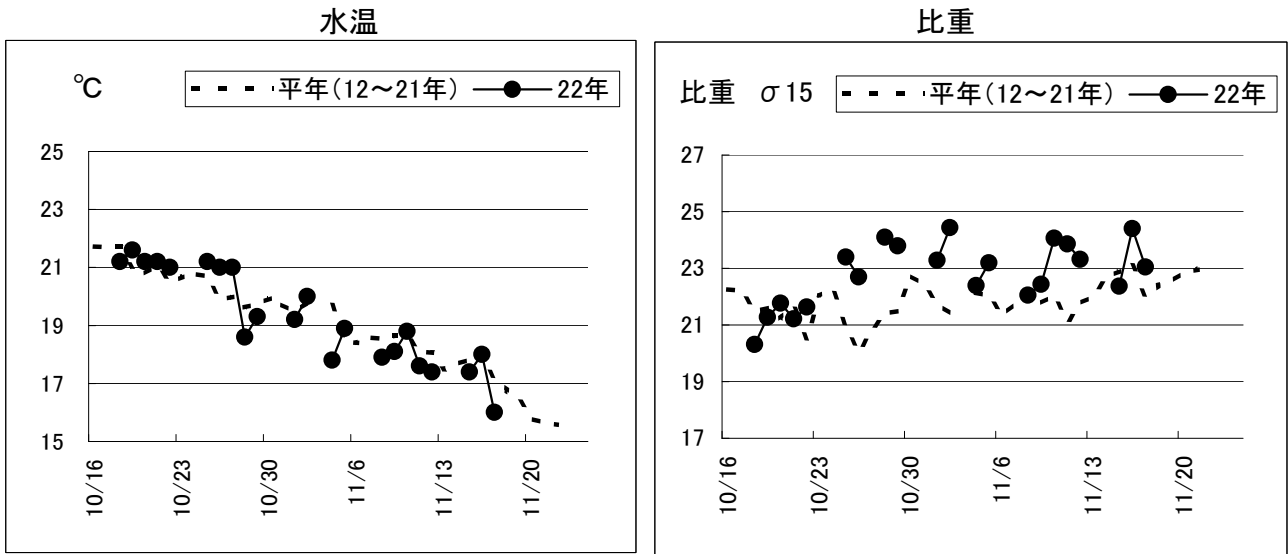
\*機種によっては利用できない場合があります。



# 平成22年度 黒のり漁場栄養塩調査(水温・比重・潮位データ)

## 第8回

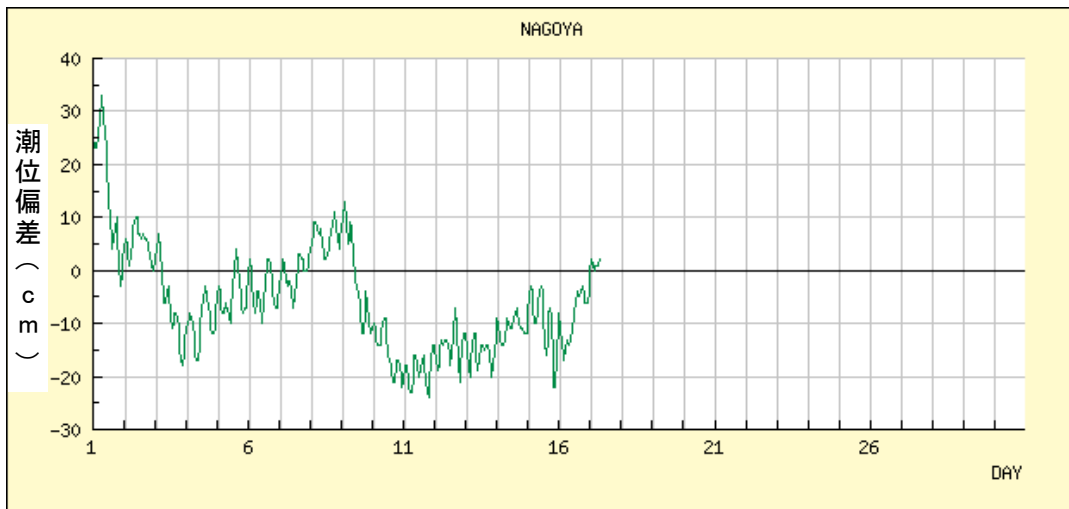
### 白子地先の水温と比重の推移



### 名古屋港の潮位偏差(速報値)

11月

気象庁 潮汐観測資料より



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差  
プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。

平成22年度

# ノリ漁場プランクトン調査

三重県水産研究所  
鈴鹿水産研究室  
TEL 059-386-0163  
三重県黒のり養殖研究会  
TEL 059-228-1550

## 第8回

調査日： 平成22年11月17日  
検鏡日： 平成22年11月17日

採水	漁協名	キートセロス	スケルトネマ	ニッチア	リゾソレニア	タラシオシーラ	セラチウム	その他の
		sp.	コストタム	ブンゲンス	sp.	sp.	フルカ	藻類
11月15日	木曾岬							
11月16日	伊曾島(温泉)							
11月16日	伊曾島(新田)							
11月15日	城南		300					
11月16日	鈴鹿市	下箕田	4,200	2,000		620		
11月16日		山中	100	600				
11月16日		浜田	4,200	800				
11月16日		原永	4,500	1,000		100		
11月16日		白子	3,000	200				
11月16日	津市	100						
11月15日	松阪	大口	100					
11月16日	下御糸							
11月16日	大淀	300						
11月16日	東大淀							
11月16日	今一色							
11月16日	桃取							
11月16日	大答志							
11月16日	答志上手							
11月16日	坂手							
11月16日	菅島	表						
11月16日		裏						
11月15日	安楽島							

現在、珪藻プランクトンが発生している漁場があります。特に鈴鹿市地区全域においては、複合種の珪藻が比較的、高密度で発生しています。今後の動向に注意してください。